

医学研究演習 分野別シラバス

2025年度
第3学年

藤田医科大学 医学部

2025年度 医学研究演習の実施にあたって（学生用）

＜実施日程＞

前期（M3）：2026年2月2日（月）～2月27日（金）1限～6限

後期（M4）：2026年4月1日（水）～4月30日（木）2限～8限

研究成果発表会：2026年5月21日（木）1限～8限、5月22日（金）5限～8限

口頭：500人ホール、ポスター：大学2号館6階にて（予定）

＜配属先決定＞

- ・ 配属先の決定にはSAまたはSRP参加の有無・希望順位を考慮して決定する。
- ・ 研究センターの各研究室への配属にはGPA 1.5以上を必要とする。
- ・ 定員超過の場合、SAまたはSRP参加者を優先する。次にその科の定期試験結果で上位の者を優先する。定期試験が同点の場合はGPA上位者を優先する。定期試験がない科についても、GPA上位者を優先する。
- ・ 全体の配属状況を考慮し、希望に沿えない場合がある。

※本書類におけるGPAとは、2学年前期から3学年前期定期試験実施科目の定期評価で算出されたものを示す。

＜演習の内容＞

- ・ 情報検索（課題に対しての情報を収集するスキルの修得）は必須とする。
- ・ それ以外の内容は配属先によって異なる（論文輪読、研究の見学および実施、症例検討会の参加、研究会参加、学会参加など）。
- ・ 対面での実施を基本とする。

＜教員への連絡＞

- ・ 1月28日（水）までに担当教員へ指定された手段にて連絡し、挨拶と演習内容の打合せを行うこと。

＜出欠管理＞

- ・ 週報の提出により出席を確認する。全ての項目が記入されたことを確認し、翌週水曜日まで（4月最終週のみ翌週月曜日）に学務課設置の提出箱へ提出すること。
- ・ 演習扱いのため、欠席の場合でも補講は行わない。
- ・ 自習は教員都合によるもののみが対象。指導担当教員への課題の提出をもって出席を認定する。

- ・ 2/3 以上の出席が単位認定に必要である。
(M3 2 月：全 18 日のうち 12 日以上、M4 4 月：全 21 日のうち 14 日以上)
- ・ 実施時間は下記を基本とするが、配属先によって異なるため、教員の指示に従うこと。
- ・ 前期 (M3)：1 限～6 限 (8 時 40 分～17 時 10 分)
- ・ 後期 (M4)：2 限～8 限 (9 時 40 分～17 時 10 分) ※50 分授業への変更による時間割変更

＜研究成果発表会について＞

- ・ 研究成果発表会では、ポスター発表もしくは口頭発表を実施する。どちらを実施するかは、2 月 20 日 (金) に提出の「研究成果の中間報告書」を基に審査の上で決定する。
- ・ 前日の準備および成果発表会参加を単位認定の要件の一つとする。
- ・ 口頭発表は、原則として SA または SRP 学生が優先される。
- ・ 発表内容は症例報告も可とする。
- ・ 学生と教員の投票により、口頭発表に対し「ベストプレゼン賞」、「優秀演題賞 (基礎部門)」、「優秀演題賞 (臨床部門)」を、またポスター発表に対し「ベストポスター賞」、「優秀演題賞 (基礎部門)」、「優秀演題賞 (臨床部門)」、「ベストコミュニケーター賞」を各 1 組ずつ決定し表彰する。
- ・ 「ベストプレゼン賞」、「ベストポスター賞」の受賞学生と配属先の教員 1 名分の学会参加費用 (それぞれ上限 50,000 円) を医学部実習費にて補助する (共同発表の場合は発表者間で按分する)。
- ・ 研究成果発表会の詳細については後日通知する。

＜評価方法＞

- ・ 前期 (M3) …演習中の態度や研究成果の中間報告書の内容で評価する。
- ・ 後期 (M4) …研究成果発表会を含む演習に取り組む姿勢および、研究抄録・研究発表内容で評価する。

＜提出物一覧＞

●週報

- ・ Moodle に所定の様式あり。
- ・ 全ての項目を記載し、指導教員のフィードバック、サインがあることを確認の上、学務課設置の提出箱へ提出する。
- ・ 提出期限：翌週水曜日 16 時 45 分 (※4 月最終週のみ翌週月曜日 16 時 45 分)

●研究成果の中間報告書 ※①②両方提出すること。

- ・図表を含め A4 2 枚以内にまとめる (Moodle に所定の様式あり)。
- ・課題名、目的、方法、実施結果、考察を記載する。
- ・Word で作成する際、[MS ゴシック]、[フォントサイズ 10.5]、[課題名は太字]で入力する。

① 印刷物 → 担当教員

・ PDF ファイル → Moodle 提出箱 (ファイル名は「学籍番号・氏名」とする)

・ 提出期限：2 月 20 日(金) (PDF ファイルは 23 時 59 分まで提出可能)

●研究抄録 ※①②両方提出すること。

- ・図表を含め A4 2 枚以内にまとめる (Moodle に所定の様式あり)。
- ・課題名、目的、方法、実施結果、考察を記載する。
- ・Word で作成する際、[MS ゴシック]、[フォントサイズ 10.5]、[課題名は太字]で入力する。

① 印刷物 → 担当教員

② PDF ファイル → Moodle 提出箱 (ファイル名は「演題番号・学籍番号・氏名」とする)

・ 提出期限：4 月 30 日(木) (PDF ファイルは 23 時 59 分まで提出可能)

●ポスターデータ (ポスター発表者)

- ・Moodle 掲載の様式を用いて作成し、①Power Point データ、②PDF データを Moodle 提出箱へ提出する。
- ・既定のサイズ (118.9×84.1 cm) や様式を改変しない。
- ・ファイル名は「演題番号・学籍番号・氏名」とする。

・ 提出期限：4 月 30 日(木) 23 時 59 分

●発表用スライドデータ (口頭発表者)

- ・口頭発表時に用いる Power Point データを Moodle 提出箱へ提出する。
- ・ファイル名は「演題番号・学籍番号・氏名」とする。

・ 提出期限：5 月 19 日(火) 16 時 45 分

学籍番号 : _____

氏 名 : _____

[出席確認表]

日 付	出欠状況	自習理由（教員都合の内容）※
2月2日(月)	出席 / 欠席 / 自習	
2月3日(火)	出席 / 欠席 / 自習	
2月4日(水)	出席 / 欠席 / 自習	
2月5日(木)	出席 / 欠席 / 自習	
2月6日(金)	出席 / 欠席 / 自習	

※出欠欄はボールペンでいずれかに○を付けること。

※自習は教員都合によるもののみが対象。指導担当教員への課題の提出をもって出席を認定する。

[今週のテーマ]

学生記入欄

[実施内容]

[学習の振り返りと今後の課題]

[指導担当教員フィードバック]

指導担当教員記入欄

指導担当教員サイン : _____

指導担当教員サイン

印

←必須

提出期限：翌週水曜日 16 時 45 分（※4 月最終週のみ翌週月曜日 16 時 45 分）

提出先：医学部事務部学務課 提出ボックス

医学研究演習 研究成果の中間報告書

学籍番号	氏 名	部門	評価者氏名		評 点
51021000	藤田 一郎	基礎・臨床	印		
共同発表者(学生)	藤田 花子		発表形式	口頭 ・ ポスター	

[課題名]

↑ 太枠内 教員記入欄

[目的]

[方法]

Sample

[実施結果]

[考察]

Sample

研究成果発表会 研究抄録

学籍番号	氏 名	部門	配属先	演題番号
51021000	藤田 一郎	基礎・臨床	〇〇〇学	0-01
共同研究者	藤田 花子			

【演題名】

↑抄録集としてまとめるため、著作権等にご注意ください。

Sample

Sample

○○○○○○○○○○と
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○についての考察
51021000 / 藤田 太郎 / ○○○学(配属先名)

研究成果発表会 ポスター一書式

医学研究演習 募集要項 目次

系統	ページ	講座名
① 基 礎 系	1	解剖生理学
	2	発生学
	3	生体構造学
	4	生理学Ⅰ
	5	生理学Ⅱ
	6	分子腫瘍学
	7	病理学
	8	生化学
	9	微生物学
	10	ウイルス学
	11	衛生学
	12	公衆衛生学
	13	法医学
	14	医用データ科学
② 臨 床 系 Λ 内 科 V	15	循環器内科学
	16	呼吸器内科学
	17	内分泌・代謝・糖尿病内科学
	18	血液内科学/造血細胞移植・細胞療法学（2講座共同）
	19	リウマチ・膠原病内科学
	20~21	腎臓内科学
	22	脳神経内科学
	23	感染症科
	24~25	精神神経科学
	26	小児科学
	27	皮膚科学
	28	放射線腫瘍学
	29	放射線診断学
	30	臨床栄養学
	31	薬物治療情報学
	32	臨床検査科

医学研究演習 募集要項 目次

系統	ページ	講座名
③ 臨床系 ハ 外科 V	33	総合消化器外科学
	34	小児外科学
	35	心臓外科学
	36	血管外科学
	37	呼吸器外科学
	38	移植・再生医学
	39	脳神経外科学
	40	脳卒中科
	41	整形外科
	42	形成外科
	43	腎泌尿器外科学
	44	リハビリテーション医学
	45	産婦人科学
	46	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
	47	病理診断学
	48	歯科・口腔外科学
④ 研究 セン ター	49	医科学研究センター システム医科学
	50	医科学研究センター 難病治療学
	51	医科学研究センター 神経・腫瘍のシグナル解析プロジェクト
	52	腫瘍医学研究センター
	53	国際再生医療センター
	54~55	精神・神経病態解明センター 神経行動薬理学研究部門
	56	精神・神経病態解明センター 神経再生・創薬研究部門
	57	感染症研究センター 感染症創薬研究部門
	58	感染症研究センター ウイルス感染動態研究部門
	59	病態モデル先端医学研究センター
⑤ 医 療 科 学 部	60	研究推進ユニット 先進診断システム開発分野学分野
	61	研究推進ユニット 免疫医科学分野
	62	研究推進ユニット レギュラトリーサイエンス分野
	63	臨床教育連携ユニット 病態システム解析医学分野
	64	臨床教育連携ユニット 診療画像技術学分野
	65	臨床教育連携ユニット 臨床病態解析学分野